

富士山SDGs

ガイドブック



SDGs 未来都市・富士宮市

富士山SDGs

富士宮市は、持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています

SDGsって何だろう！？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

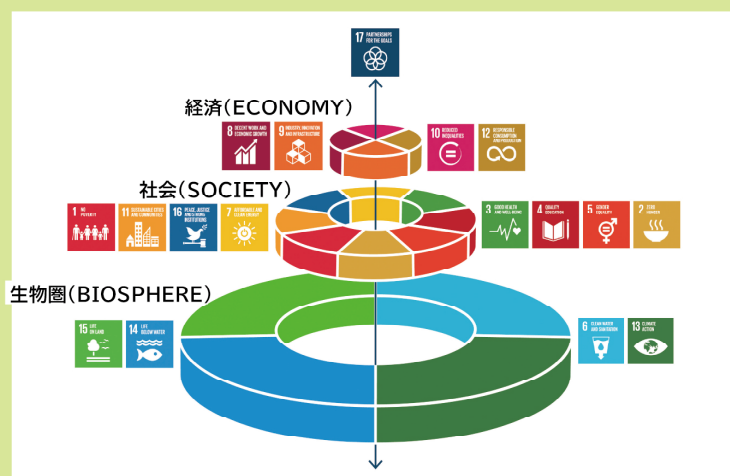


Sustainable Development Goals

の頭文字を取ったもので、日本語では「持続可能な開発目標」と訳されます。

「誰一人取り残さない」を基本理念に、2015年9月に世界193か国のみんなで考えた、2030年までに達成を目指す17の国際目標です。

環境・社会・経済の関係性



出典：ストックホルムレジリエンスセンターより

SDGsの17の目標は、下から「環境」「社会」「経済」の3分野に積み重なってできています。「持続可能な開発」のためには、3分野の調和が求められています。目標17「パートナーシップ」は、3分野ををつなげる役割を果たし、様々な人の協力が不可欠なことを示しています。



身近なところで できることからみんなではじめよう



1 貧困をなくそう 	目標 1 : 貧困をなくそう ・まだ食べられる食品が余ったら、フードバンクに寄付しよう
2 飢餓をゼロに 	目標 2 : 飢餓をゼロに ・食べきれる量を考えて買い物しよう
3 すべての人に健康と福祉を 	目標 3 : すべての人に健康と福祉を ・運動や規則正しい生活で、病気を未然に防ごう
4 質の高い教育をみんなに 	目標 4 : 質の高い教育をみんなに ・ニュースを見て、関心のある社会問題を調べてみよう
5 ジェンダー平等を 実現しよう 	目標 5 : ジェンダー平等を実現しよう ・家族みんなで家事を平等に分担しよう
6 安全な水とトイレを 世界中に 	目標 6 : 安全な水とトイレを世界中に ・水の節約のため、洗濯や皿洗いをまとめて行おう
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	目標 7 : エネルギーをみんなに そしてクリーンに ・電気の節約のため、使っていない家電はコンセントを抜こう
8 働きがいも 経済成長も 	目標 8 : 働きがいも 経済成長も ・地元の食材や商品を買って、雇用を守ろう
9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 	目標 9 : 産業と技術革新の基盤をつくろう ・新しい技術を想像してみよう
10 人や国の不平等を なくそう 	目標10 : 人や国の不平等をなくそう ・助けが必要な人を見かけたら、積極的にサポートしよう
11 住み続けられる まちづくりを 	目標11 : 住み続けられるまちづくりを ・地域の活動に、積極的に参加してみよう。やりがいも地域の課題もわかるはず
12 つくる責任 つかう責任 	目標12 : つくる責任 つかう責任 ・リサイクル・リユース(再使用)・リデュース(ごみ減量)に貢献しよう
13 気候変動に 具体的な対策を 	目標13 : 気候変動に具体的な対策を ・ハザードマップと一緒に避難場所を確認し、日ごろから災害に備えよう
14 海の豊かさ を守ろう 	目標14 : 海の豊かさを守ろう ・マイバッグやマイボトルを持ち歩いて、プラスチックごみを減らそう
15 陸の豊かさ も守ろう 	目標15 : 陸の豊かさも守ろう ・森林保全に貢献する商品を買ったり、植物や生き物に関心を持とう
16 平和と公正を すべての人に 	目標16 : 平和と公正をすべての人に ・日ごろから見守りや声かけを行うなど、子どもの安全に取り組もう
17 パートナーシップで 目標を達成しよう 	目標17 : パートナーシップで目標を達成しよう ・市民・事業者・行政など、すべての人が協力しながら行動を起こそう

どうして富士宮市でSDGs？

富士宮市でも**少子高齢化**が進み、年々人口が減少しています。

■人口減少がもたらす課題

- ✓ 人手不足・後継者不足
- ✓ 地域経済の衰退
- ✓ 空き家・空地、耕作放棄地の増加
- ✓ 税収減による行政サービスや公共建築物の維持更新の負担大

“SDGs”の視点を取り入れたまちづくり



第5次富士宮市総合計画(2016-2025)の将来都市像【10年後の目標】
「富士山の恵みを活かした 元気に輝く国際文化都市」

- ① 地域資源である豊かな自然を守りながら、その魅力を最大限活用し、みんなが住みよい「持続可能なまち」を目指すこと
- ② 地球全体のことを考えて行動すること



富士宮市では、誰にとっても住みよいまちを目指して、
「**富士山SDGs**」に取り組んでいます



富士宮市が取り組む “富士山SDGs”

様々な施策でSDGsを推進

富士宮市では、令和元年度をSDGs元年と位置付け、これまで市民への普及啓発や地域の課題解決に向けた様々な取組を進めてきました。

市の最上位計画「第5次富士宮市総合計画後期基本計画」では、基本目標ごとにSDGsに関わる取組を取り入れるとともに、市が総力を挙げてSDGsの達成に向かうこととしています。

SDGs未来都市に選定されています

富士宮市が提案した「富士山を守り未来につなぐ富士山SDGs」が、令和3年度に国の「SDGs未来都市」として選定されました。これは、国がSDGsの達成に向けて優れた取組を行う自治体を選定するものです。

この選定を受け、富士宮市では将来ビジョンやSDGs未来都市計画を策定しました。

これからもわがくにの共有財産である富士山を守るため、地域資源の保全・活用とSDGsの達成に取り組む人材が集まる「住んでよし、訪れてよし」のまちづくり、富士山の豊かな自然と様々な産業、文化の調和を目指し、次代につなぐ「富士山SDGs」の取組を推進します。



SDGs未来都市・富士宮市
富士山SDGs

富士山SDGsロゴマークのコンセプト

- 富士山からの恵みのひとつである「水」をSDGs17色の水滴で表しています。
- 富士山を丸く囲ったデザインは、富士山のふもとでさまざまなヒトやモノがつながり、輪となって持続可能なまちづくりに歩んでいくことを表しています。
- 富士山がもたらす様々な恵みを守り、未来へつないでいくという想いを込めています。



富士山を守り未来につなぐ富士山SDGs

2 飢餓を
ゼロに



自然の恵みを活かして、食料の生産を
支援し、安全なものを提供します

富士宮産の牛乳をこどもたちに



富士宮市の生乳生産量は、県内の約半分を占めています。

「こどもたちに富士宮産100%の牛乳を飲んでもらおう」と、市内の酪農家が集まり、平成28年に(株)富士の国乳業を設立しました。

富士宮市・富士市の小中学校では、平成30年度から(株)富士の国乳業の牛乳を学校給食で提供しています。

4 質の高い教育を
みんなに



こどもも大人も平等に、いつでも
質の高い教育を受け、学ぶことが
できる場所や機会を整える

こどもたちの「知りたい」「学びたい」を大切に



富士山学習

市内の小中学校では、地域の環境や福祉、歴史などを学び、疑問に感じたり、関心を持ったことをさらに追究する富士山学習で、富士山や地域の「人・もの・こと」に関わりながら、「知りたい」「学びたい」を大切に探究学習に取り組んでいます。

3 すべての人に
健康と福祉を



全ての世代の人が健康で幸せな
生活を続けられるように助け合う

認知症への理解を広める



認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために、幅広い世代に向けて、認知症への理解を深め、一緒に考える機会を作っています。

認知症の人や家族が集う認知症カフェや、認知症の正しい知識を学ぶ認知症サポーター養成講座を開催するなど、支え合いや見守りの輪が広がっています。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



女性やこどもなどの人権を守る取
り組みのほか、女性が、社会で活躍す
る機会を増やしたり、性別に関わり
なく、平等な社会をつくる

ハハラッチ



ハハラッチ事業では、子育て中のお母さんが記者(ライター)となり、お母さん目線で取材したイベントや観光スポット、グルメなどのお出かけや子育てに役立つ情報を発信しています。

富士山を守り未来につなぐ富士山SDGs

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



環境への負担が少ない
持続可能なエネルギーの
利用を推進します

身近な再生可能エネルギー



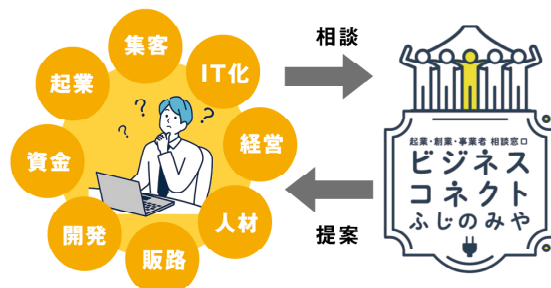
地球温暖化を防ぐため、CO₂削減に向けた
取組として、公共施設への太陽光発電設備の設
置や、住宅・事業所への創エネ・蓄エネ機器の設
置を補助しています。

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



地域の経済を活性化させるため
に、地域の企業や新しい産業、新しい
技術を創り出すことを支援する

ビジネスコネクトふじのみや



市、富士宮商工会議所、芝川商工会、富士宮信用
金庫の4者が連携し、相談窓口を設置。地元の企業
や、創業を考えている人を支援しています。

起業の方法や経営、販路開拓、補助金など事業者
の悩みに、訪問を中心に、さまざまな方法で相談に
応じています。

10 人や国の不平等
をなくそう



世界には、生まれた国や人種、性別、障
がい、言葉などによる差別があります。
不平等をなくすためには、全ての人が平等
に機会を持てるようにすることが大切です

全ての人が情報を受け止めるために



- ① 音声読み上げ
閲覧しているページを読み上げます。
- ② 外国語翻訳
英語やポルトガル語など6か国語に翻訳します。
- ③ やさしい日本語への言い換え
漢字に読み仮名が振られ、分かりやすく言い換えます。

11 住み続けられる
まちづくりを



世界の文化遺産を保護していく
ための努力を強化する

富士山本宮浅間大社周辺の環境整備



宮町交番が駅前交番に統合されたことに伴い空
き地となった交番跡地の有効利用を目的に、御手洗
橋までの神田川沿いを遊歩道として整備しました。

神田川を活かし、清流を愛でながら遠くに見える
富士山を借景した景観を創出し、「清流の美」「空間
の美」「庭園の美」をテーマに住み良いまちづくりを
推進しています。



富士山SDGs推進パートナー

身近なことから
SDGs宣言
しませんか？

富士宮市とともに、持続可能なまちづくりやSDGsの達成に向けて、異業種との連携や交流を通じて新たな提案や事業化に結び付けていきます。

- ・**対象**: SDGs達成に向けた取組を実施する(予定の)市内の事業者、法人、個人事業主、団体、教育機関など
- ・**費用**: 無料

①広める

SDGsの取組を対外的にPRできます

②つながる

市や他のパートナーと
交流・連携ができます

③学ぶ

SDGsの研修・セミナーに
参加できます



【事例】

トイレトペーパーでつながるSDGs

市内で回収された雑がみを原料につくったトイレトペーパーを、市内の障害者福祉サービス事業者の利用者が丁寧に包み、富士宮市をPRする「ふるさと納税」の返礼品として届けています。

環境にも人にもやさしい「富士山SDGs」の取組の一例です。



※本制度は、富士宮信用金庫・富士宮商工会議所・芝川商工会・東京海上日動火災保険㈱の包括連携協定のもと、実施しています。

パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社aim-design】

デザイン(課題発見・企画アイデア・表現)を活かし、未来の創り手となり、持続可能な社会の創造への貢献を目指します。

子ども達とつくるローカルマガジン制作事業「misora」を通して、デザインの基本的な考え方を伝え、SDGsの根幹にある「持続可能な社会の創り手を育てる教育(ESD)」の実践的な活動を行なっています。ママさんが主体となって構成する事業「watsu」は、お母さんの立場に寄り添った有益な情報発信をする事で、地元の魅力を広く発信し

成長を応援します。

今後は、企業や行政とブランディングチームを構成し双方の成長を目指した活動を推進します。また、個人に合わせた働きやすい環境作りや改善に取り組んでいます。デザイン事務所のノウハウを活かし、地元企業や行政とSDGsに関わる新規事業の立ち上げを目指します。



「misora」作成の様子



完成した「misora」

住所: 富士宮市光町8-8赤池ビル202
 創業年: 2012年
 従業員数: 4名、
 サポートスタッフ1名
 キッズクリエイター26名



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社アサギリ】

循環型社会構築を推進する取組の実施。
関わる誰もが無理をしない持続可能な循環型システムの構築を目指します。

私たちは地域から発生する下水汚泥や食品残渣などの有機性廃棄物をリサイクルによって肥料化し地域に還元する事業を進め、以下の項目について重点をおいています。
・酪農家と耕種農家との懸け橋になり、食品廃棄物である「ゴミを資源」に変換する取組

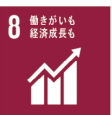
・地域循環共生圏（ローカルSDGs）を推進する取組
①酪農家の余剰牛糞を適正処理
②富士山観光を支える肥料工場
・J-クレジット（CO2排出権取引）の実施



▲持続可能な循環型システム



住所: 富士宮市富士宮市
人穴203番地の51
創業年: 1965年
従業員数: 28名



【株式会社アドバンスト・カルチャー・センター (A.C.C.国際交流学園)】

全ての人がお互いの違いや文化を理解して、地域で暮らし・活躍できるような共生社会を目指します。

私たちは富士宮市の日本語学校として、30年以上にわたり様々な形で日本語教育に携わってきました。この経験を生かし、地域と外国人をつなぐ活動を続けています。小・中・高校での出張講座の実施や、外国人留学生との交流を通じて国際理解教育へ協力します。(目標4)
また外国人とのコミュニケーション方法として注目されている「やさしい日本語」の市内での普及を目指し

「やさしい日本語普及講座」を実施します。(目標11)
2018年より外国人材専門の人材紹介事業「JOBU」を開始、企業様と求職者の架け橋となるサービスを提供し、外国人労働者の就業機会の拡張、雇用条件の改善に尽力します。(目標8)
今後も多文化共生のプラットフォームとして、住みやすいまちづくりに協力、協働できる団体を目指し活動が続けます。



出張講座



人材紹介事業「JOBU」

住所: 富士宮市大宮町10-9
創業年: 1978年
従業員数: 26名
学生数: 320名
(2025.1.31現在)



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社アドライン】

男女平等に働きやすい職場環境の整備はもちろん、社員の資質向上に向けた研修教育に力を入れ、地域と共に持続的に経済発展していける企業を目指します。

「4」質の高い教育の為、市街からデザイナーやコピーライターに來社いただき独自のセミナーを開催。また顧問社労士による資質向上研修を毎月開催しています。

「5」ジェンダー平等を目標に管理職の女性比率50%を目指しています。また男女変わらず自主性・自立性を重んじた環境を作っています。

「8」働きがいを感じられるよう挑戦できる職場環境を作る事はもちろん、社屋の増改築や積極的な設備投資を行っています。また資格取得も支援しています。



職場環境を整備



富士山コーン(商標登録)

住所: 富士宮市ひばりが丘111

創業年: 2005年

従業員数: 22名



【株式会社ウイズアイ・エーエージェント】

持続可能な事業活動を通じて生涯お客様・従業員を守ります。ペーパーレス手続きの推進で地球環境にも配慮します。

お客様の条件にあった保険の販売、適切な保険金請求のサポートを行っています。

病気や災害など、もしもの出来事で生活に困らないように、家族、事業者を経済面での安心・安定を届けています。その際に、お客様（個人・法人）と共にリスクを想像し、ニーズを洗い出したうえで、必要な保障を必要な分だけ一緒に考えて用意する

ことで、SDGsの目標1「貧困をなくそう」の達成を目指しています。

また、SDGsの目標15「陸の豊かさを守る」ため、デジタル化の時流に合わせて紙資源の利用を減少させています。保険契約の従前からのやり方である「紙での手続き」を極力減らし、「ペーパーレス手続き」率アップを図っています。



店舗内のSDGs展示コーナー



ペーパーレス手続きの様子

住所: 富士宮市大宮町2-5

創業年: 2011年

従業員数: 4名



パートナー(事業者)の取組を紹介をします



【株式会社エコキャリ】

専門技術を活かし、市内で働く方が生き生きとする職場環境作りや、新たな挑戦をしたい事業者の機会創出・支援を実施する。

メンタルヘルス・キャリア・ソーシャルワークの専門技術を活かした相談・研修を行い、働く人の成長・回復支援・企業・行政の人的支援を行っている企業です。(SDGs目標3) カウンセリングや研修を通じて、メンタルヘルスの正しい知識を普及、セルフケア力の向上を目指します。(SDGs目標8)

地域の豊かな自然産業、人のつながりを活かした事業開発を行います。また、他地域出展等の機会を創出します。(SDGs目標12) 地域で生まれた端材を収集し、さらなる付加価値を持たせるための仕組みを構築します。



地元高校生と経営者のワークショップ



横浜YOKOフェスティバル出展

住所: 富士宮市大宮町12-10

創業年: 2022年

従業員数: 1名



【大宮精機株式会社】

SDGsの掲げる目標を企業活動の行動規範に取り組み、社会に貢献する。

わたしたちは、産業用の機械(電線や医療用チューブなどの製造装置)のメーカーです。

SDGsに掲げる17の目標の多くに取り組んでいます。が、メーカーとしての特徴的な取組は、SDGsの目標9「産業と技術革新の基盤を作ろう」、目標8「働きがいも経済成長も」、目標7の「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に注力することです。

イノベーションによる社会課題の解決、働きがいのある職場・安定した雇用・企業の発展などを目指します。SDGsに取り組みながら、「三方よし」(自分よし・相手よし・世間よし)や「働き方改革」など、諸課題の解決を目指していきます。



太陽光パネルを設置した会社の全景



ロボット化による労働生産性の向上

住所: 富士宮市万野原新田3718-1

創業年: 1939年

従業員数: 71名

